

令和元年度「世界津波の日」関連行事

3. 近畿府県合同防災訓練・緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練

大規模災害の発生に備え、広域的な防災体制の充実・強化を図るため、近畿2府7県の緊急消防援助隊や防災関係機関が合同訓練を実施

実施日 令和元年10月26日（土）、27日（日）
実施場所 三重県松坂市広陽町、トライス(株)松坂広陽工場
主催 総務省消防庁、関西広域連合
実施団体 近畿2府7県、関西広域連合、消防、警察、自衛隊 他



4. 濱口梧陵国際賞授賞式・記念講演会

「世界津波の日」に関連した国際賞として、平成28年度に創設され、本年度は4回目。沿岸防災技術分野で顕著な功績を挙げた国内外の個人または団体を表彰

[受賞者]

- ・柴山 知也教授
早稲田大学教授／横浜国立大学名誉教授
- ・Ahmet Cevdet Yalciner教授
中東工科大学（トルコ）

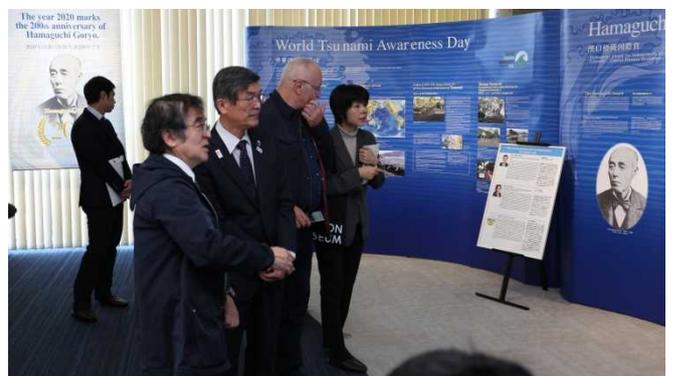
[濱口梧陵国際賞授賞式及び記念講演会]

実施日：令和元年10月29日（火）
実施場所：海運クラブ（東京都）
主催：国際津波・沿岸防災技術啓発事業
組織委員会

[受賞者による本県訪問]

実施日：令和元年10月31日（木）
～11月1日（金）

実施場所：10/31 串本町役場、トルコ記念館 等
11/ 1 串本町大水崎地区避難路、串本海岸耐震対策緊急事業個所
美浜町松原地区津波避難用高台、稲むらの火の館、広村堤防 等



令和元年度「世界津波の日」関連行事

5. 津波災害対応実践訓練

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、迅速な初動対応と災害対応力の強化を図るため、関係機関と連携した救助活動などの訓練を実施。

当日は、国土交通省・大阪府・和歌山県・堺市・和歌山市主催の「2019大規模津波防災総合訓練」も開催

実施日時：令和元年11月2日（土）

実施団体：県、市町村、自衛隊、警察、海上保安庁、消防、和歌山県DMAT隊、自治会・自主防災組織 他

参加者：約4,600人

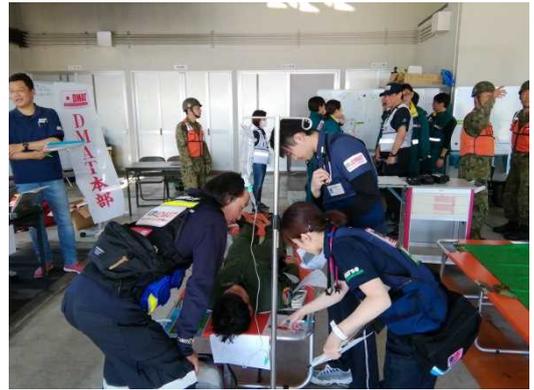
訓練想定：和歌山県潮岬沖でM9.1の地震が発生

訓練内容：①倒壊家屋からの救出・救助等訓練

②漂流者捜索・救助等訓練

③SCU開設・運営等訓練

④津波避難・避難所運営等訓練



6. 印南町津波避難訓練

津波防災の意識を高めるとともに、適切な避難行動の定着に向けて、普及啓発及び内閣府と連携した訓練を実施

実施日 令和元年11月4日（月）

実施場所 印南町

主催 内閣府、印南町

訓練内容 ①シェイクアウト訓練

②津波避難訓練

③避難所開設訓練 等



令和元年度「世界津波の日」関連行事

6. 海外女性の津波防災に関する女性のリーダーシップ研修

「世界津波の日」制定を契機に、UNITAR（国連訓練調査研究所）広島事務所による津波防災に関する海外女性管理職者を対象とした研修を開催

実施日時：令和元年11月2日（土）～11月5日（火）

実施内容：「女性」や「防災」、「リーダーシップ」をテーマに和歌山県庁での研修実施のほか、
広川町で実施される津浪祭や防災訓練に参加

参加者：太平洋・インド洋の小島嶼開発途上国14か国の
政府関係者、市民団体職員など約30名の女性

実施団体：UNITAR（国連訓練調査研究所）広島事務所



7. 津浪祭

安政南海地震の津波により犠牲となった人々の霊を慰め、また、濱口梧陵の偉業を後世に語り継ぐため、犠牲者の50回忌となる1903年から開催され、100年以上実施

実施日時：令和元年11月5日（火）

実施場所：広川町

実施団体：広川町



8. 「世界津波の日」地震・津波避難訓練

「世界津波の日」の趣旨を伝え、津波防災の意識を高めるとともに、適切な避難行動の定着を図るため、県内全市町村において、地震・津波避難訓練を実施

実施日時：令和元年10月26日（土）～11月10日（日）

実施団体：国、県、市町村、保育所、幼稚園、小・中学校、
義務教育学校、高等学校、特別支援学校、
自治会・自主防災組織 他

参加者：約117,700人

訓練内容：気象庁が発する「緊急地震速報（訓練報）」や
市町村、学校が発する訓練報を機に身の安全を
守る以下の訓練を実施

- ①情報伝達訓練
- ②シェイクアウト訓練
- ③避難カードによる避難場所の確認
- ④「世界津波の日」、「津波防災の日」、
「稲むらの火」に関する学習 等

